

令和5(2023)年度函館市交通事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

令和5年度の乗車人員は、定期外客が前年度に比べ14.3%増の4,272,134人、定期客が前年度に比べ2.5%増の717,068人となり、合計で12.5%増の4,989,202人となった。

事業収益については、一般会計補助金の減少等により、前年度に比べ67,262,662円の収入減（4.8%減）となり、総額で1,326,177,505円となった。

事業費用については、退職給付費の減少等により、前年度に比べ899,943円の支出減（0.1%減）となり、総額で1,461,689,637円となった。

この結果、当年度の収支は、前年度に比べ66,362,719円減少し、135,512,132円の純損失を生じた。

建設改良事業については、十字街渡り線更新工事、函館駅前～松風町間電車線路改良工事、710形電車の車体更新等を予定どおり施行した。